

新主任・管理者挨拶

薬剤科科長



薬剤科科長を拝命いたしました三木です。県内の医療機関で経験を積んだ後、小松島病院に入職して4年が経ちました。当院薬剤科は主に入院患者さんの薬剤管理を行っています。外来患者さんについては院外処方が原則となっています。昨今においては医薬品不足が問題となっておりますが、当院入院中も安心して過ごしていただけるよう、継続が必要な常用薬の確保に努めています。多種類の薬剤服用が必要な患者さんについては一包化調剤を行うなど、お薬をのみやすくするための調剤を心掛けています。安心・安全な医療を提供できるよう、お役に立てれば幸いです。今後ともよろしくお願いいたします。

総務課課長



総務課課長を拝命いたしました稲井です。前職は医療業界とは全く異なる業界で勤務しておりましたが、御縁があり、令和5年5月にシステムエンジニアとして入社しました。この時期は小松島病院では紙カルテから電子カルテへの移行し、運用期でありました。システムエンジニアとして、システム系はもちろんです、病院としての全体の業務や仕組みを同時に理解していかないとけないという状況に、先生をはじめ、多くの方々から気長に優しくご指導していただきました。総務課として、誰もが安心して動ける医療現場をつくるために、皆さまとの協働を大切にしていまいます。今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。

栄養課だより



「夏のさっぱりメニュー」今年も暑い夏がやって来ました。この季節はどうしても食欲が落ちてしまいがちですが、入院患者さんや通所の利用者さんがより健康的に過ごして頂けるように、献立にも工夫を凝らしています。七夕のそうめんや土曜丑の日のうなぎ等、夏の行事に合わせたお食事の提供だけでなく、日頃のメニューには旬の野菜や香味野菜をふんだんに取り入れるようにしています。青じそをたっぷり入れた焼き茄子の梅和えや、トマトときゅうりのおかか和え等…。しっかり食べて、猛暑を元気に乗り切りましょう。

保育所だより

『キラキラ水しぶき、夏を全力で楽しもう!!』

子ども達の笑い声が響く園庭のプール。水の中でも、笑顔はキラキラ。先生やお友だちと一緒に元気にプールを楽しんでいます。水の感触に五感もたっぷり刺激され、遊びの中で心も体も大きく育っています。



リハビリだより

暑さで食事量が減ると、飲み込みに必要な口の機能や筋力が衰え、嚥む力・飲み込む力の低下に繋がる可能性があります。食べやすい内容を考慮し、食事量を保つとともに、日常的に唇や舌をしっかり動かすことで、飲み込力の維持・向上を図りましょう。

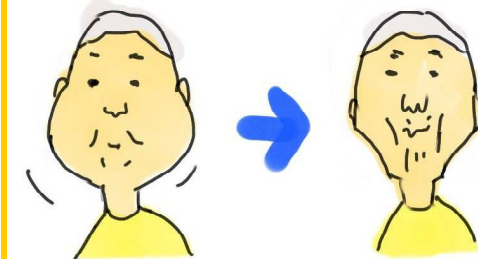
イラスト:栄養課 永田

あごのトレーニング



- ①大きく口を開け「あ〜」
- ②いっぱい引いて「い〜」
- ③口をすぼめて「う〜」

※10回繰り返す



- ①ほっぺたを膨らませる
- ②ほっぺたをくぼませる

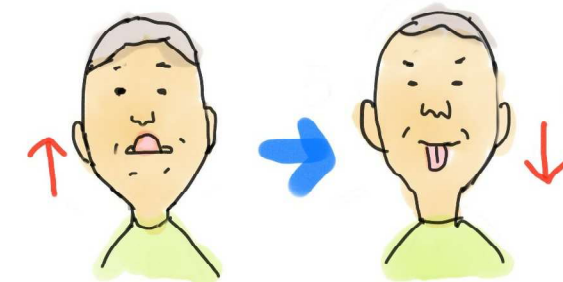
※10回繰り返す

POINT!



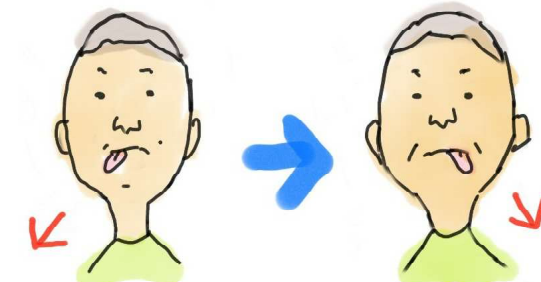
加齢による筋力の低下は、手足だけでなく口にも起こります。できるだけ大きく動かしましょう!

舌のトレーニング



- ①舌を真上にグイッと
- ②舌を真下にグイッと

※10回繰り返す



- ①舌を右斜め下にグイッと
- ②舌を左斜め下にグイッと

※10回繰り返す

グループホだより

七夕の笹飾りを利用者の皆様で行いました。みなさんの願い事が叶いますように♪



食堂前には夏らしいハイビスカスとビーチの様子が



レクリエーションでは笑顔がとびかいます。素敵な笑顔で暑い夏を乗り切りましょう!

階段の踊り場には一面のヒマワリが咲き誇っています!